

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和3年2月14日 14時20分～17時50分)

注意事項

- 試験問題の数は120問で解答時間は正味3時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。
 - (例1)、(例2)及び(例3)の問題では1から4までの4つの選択肢、もしくは1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)、(例2)では1つ、(例3)では2つ選び答案用紙に記入すること。
 なお、(例1)、(例2)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。(例3)の質問には、1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1)

201 看護業務を行うことが可能となるのはどれか。

- 国家試験受験日以降
- 合格発表日以降
- 合格証書受領日以降
- 看護師籍登録日以降

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

201	①	②	③	④
			↓	
201	①	②	③	●

答案用紙②の場合、

201	201
①	①
②	②
③	③
④	●

→

れい
(例 2)

202 保健師助産師看護師法が制定された年はどれか。

1. 明治 32 年(1899 年)
2. 大正 4 年(1915 年)
3. 昭和 23 年(1948 年)
4. 昭和 43 年(1968 年)
5. 平成 13 年(2001 年)

正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

202	①	②	③	④	⑤
			↓		
202	①	②	●	④	⑤

答案用紙②の場合、

202	202
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	⑤

れい
(例 3)

203 看護師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

203	①	②	③	④	⑤
			↓		
203	●	②	③	④	●

答案用紙②の場合、

203	203
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	●

- (2) 計算問題については、に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例4)

204 50床の病棟で入院患者は45人である。

この病棟の病床利用率を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答： ① ② %

① ②

0 0

1 1

2 2

3 3

4 4

5 5

6 6

7 7

8 8

9 9

正解は「90」であるから①は答案用紙の⑨を②は①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

204	①	0	1	2	3	4	5	6	7	8	●
	②	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

答案用紙②の場合、

204	①	②
	0	●
	1	1
	2	2
	3	3
	4	4
	5	5
	6	6
	7	7
	8	8
	●	9

1 平成^{へいせい}30年^{ねん}(2018年^{ねん})の日本^{にほん}の出生数^{しゅっせいすう}に最も^{もっと}近い^{ちか}のはどれか。

1. 60万人^{まんにん}
2. 90万人^{まんにん}
3. 120万人^{まんにん}
4. 150万人^{まんにん}

2 平成^{へいせい}29年^{ねん}(2017年^{ねん})の国民健康・栄養調査^{こくみんけんこう えいようちょうさ}において、男性^{だんせい}で運動習慣^{うんどうしゅうかん}のある割合^{わりあい}が最も^{もっと}多い^{おお}のはどれか。

1. 20～29歳^{さい}
2. 40～49歳^{さい}
3. 60～69歳^{さい}
4. 70歳^{さい}以上^{いじょう}

3 平成^{へいせい}28年^{ねん}(2016年^{ねん})の人口1人^{じんこうひとり}当たりの国民医療費^{こくみんいりょうひ}で最も^{もっと}近い^{ちか}のはどれか。

1. 13万円^{まんえん}
2. 23万円^{まんえん}
3. 33万円^{まんえん}
4. 43万円^{まんえん}

4 患者^{かんじゃ}の権利^{けんり}について適切^{てきせつ}なのはどれか。

1. 患者^{かんじゃ}は入院中^{にゅういんちゅう}に無断^{むだん}で外泊^{がいぱく}できる。
2. 患者^{かんじゃ}は治療^{ちりょう}後に治療費^ごの金額^{ちりょうひ}を決定^{きんがく}できる。
3. 患者^{かんじゃ}はセカンドオピニオン^うを受けることができる。
4. 患者^{かんじゃ}は自分^{じぶん}と同じ疾患^{おな}の患者^{しつかん}の連絡先^{かんじゃ}を入手^{れんらくさき}できる。

5 看護師等の人材確保の促進に関する法律に規定されている都道府県ナースセンターの業務はどれか。

1. 訪問看護業務
2. 看護師免許証の交付
3. 訪問入浴サービスの提供
4. 看護師等への無料の職業紹介

6 妊娠初期の感染で児に難聴が生じる可能性が高いのはどれか。

1. 水痘
2. 風疹
3. 麻疹
4. 流行性耳下腺炎

7 乳菌がすべて生えそろう年齢はどれか。

1. 0～1歳
2. 2～3歳
3. 4～5歳
4. 6～7歳

8 男子の第二次性徴による変化はどれか。

1. 精通
2. 骨盤の拡大
3. 皮下脂肪の増加
4. 第1大臼歯の萌出

9 医療法に基づき高度医療の提供とそれに関する研修を実施する医療施設はどれか。

1. 診療所
2. 特定機能病院
3. 地域医療支援病院
4. 臨床研究中核病院

10 チーム医療で適切なのはどれか。

1. 他施設との間で行うことはできない。
2. チームメンバー間で目標を共有する。
3. チームリーダーは看護師に固定する。
4. 経験年数が同等の者でチームを構成する。

11 健常な成人で心臓壁が最も厚いのはどれか。

1. 右心室
2. 右心房
3. 左心室
4. 左心房

12 後腹膜器官はどれか。

1. 胃
2. 肝 臓
3. 空 腸
4. 腎 臓

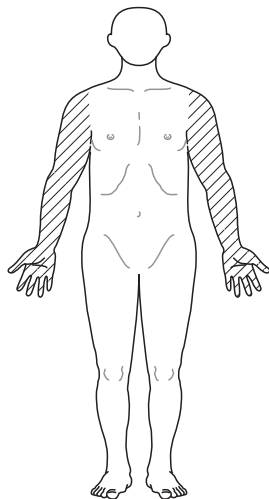
13 たいおんてい か ひ お 体温低下を引き起こすのはどれか。

1. カテコラミンふんぴつこうしんの分泌亢進
2. 甲状腺ホルモンふんぴつてい かの分泌低下
3. 副甲状腺ホルモン〈PTH〉ふくこうじょうせんの分泌低下
4. 副腎皮質刺激ホルモン〈ACTH〉ふくじん ひ しつ し げきの分泌亢進

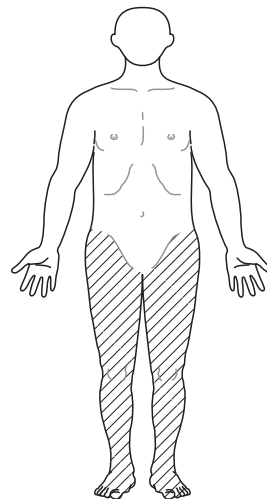
14 し し ま ひ 四肢のうち麻痺している部位を斜線で図に示す。

かた ま ひ 片麻痺はどれか。

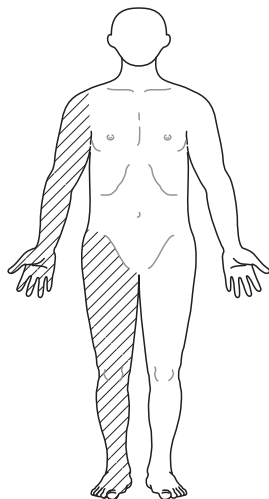
1.



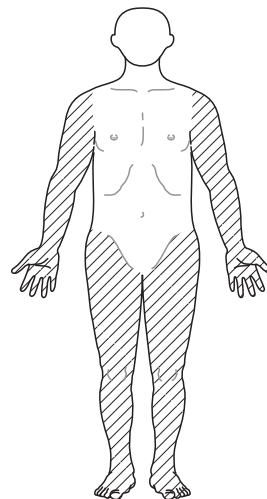
2.



3.



4.



15 痛風つうふうの患者かんじゃの血液検査けつえきけんさデータで高値こうちを示すしめのはどれか。
gout

1. 尿酸にょうさん
2. 尿素窒素にょうそちつそ
3. アルブミン
4. トリグリセリド

16 ループ利尿薬りょうりやくについて正しいのはどれか。
ただ

1. 作用発現さようはつげんが速いはや。
2. 眠前みんぜんの服用ふくようが望ましいのぞ。
3. 抗不整脈薬こうふせいみやくとして用いられるもち。
4. 副作用ふくさよう〈有害事象ゆうがいじしょう〉に高カリウム血症こうけつしょうがある。
hyperkalemia

17 経口投与けいこうとうよ後の薬物やくぶつが初回通過効果しょかいつうかこうかを受ける場所うばしょはどれか。

1. 胃い
2. 肝臓かんぞう
3. 小腸しょうちょう
4. 腎臓じんぞう

18 自力じりきでの摂取せつしゅが困難こんなんな成人患者せいじんかんじゃの食事介助しょくじかいじょで適切なてきせつのはどれか。

1. 水分すいぶんの少ない食べ物すくたものを準備じゅんびする。
2. 時間じかんをかけずに次々と食物つぎつぎを口くちに入れる。
3. 患者かんじゃに食事内容しょくじないようが見える位置みいちに食器しょっきを配置はいちする。
4. 患者かんじゃの下顎かがくが上がるよう高い位置たかいちからスプーンそうさを操作する。

19 フィジカルアセスメントにおいて触診で有無を判断するのはどれか。

1. 腱反射^{けんはんしゃ}
2. 瞳孔反射^{どうこうはんしゃ}
3. 腸蠕動運動^{ちようぜんどううんどう}
4. リンパ節の腫脹^{せつ しゅちよう}

20 患者の洗髪^{かんじゃ}の介助方法^{せんぱつ}で適切な^{かいじょほうほう}のはどれか。^{てきせつ}

1. 30℃の湯^ゆをかける。
2. 脱脂綿^{だっ し めん}で耳栓^{みみせん}をする。
3. 指^{ゆび}の腹^{はら}を使って洗^{つか}う。^{あら}
4. 強い振動^{つよ しんどう}を加えて洗^{くわ}う。^{あら}

21 空気感染^{くう き かんせん}を予防^{よ ぼう}するための医療者^{いりようしゃ}の個人防護具^{こ じんぼう ぐ}で適切な^{てきせつ}のはどれか。

1. 手袋^{て ぶくろ}
2. N95 マスク
3. シューズカバー
4. フェイスシールド

22 薬物^{やくぶつ}の有害な作用^{ゆうがい}を予測^{さ よう}するために収集^{よ ぞく}する情報^{しゅうしゅう}はどれか。^{じようほう}

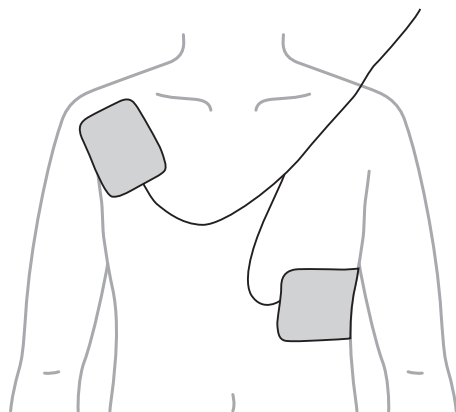
1. 居住地^{きょじゅう ち}
2. 家族構成^{か ぞくこうせい}
3. 運動障害^{うんどうしょうがい}の有無^{う む}
4. アレルギー^{き おう}の既往

23 成人の持続点滴静脈内注射のために選択される部位で最も適切なのはどれか。

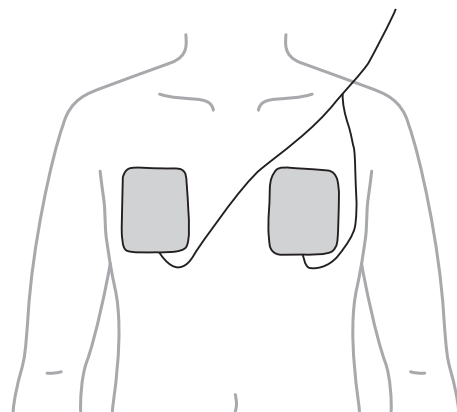
1. 足 背
2. 鼠 径
3. 前腕内側
4. 肘関節付近

24 自動体外式除細動器(AED)の電極パッドの貼付位置を図に示す。
適切なのはどれか。

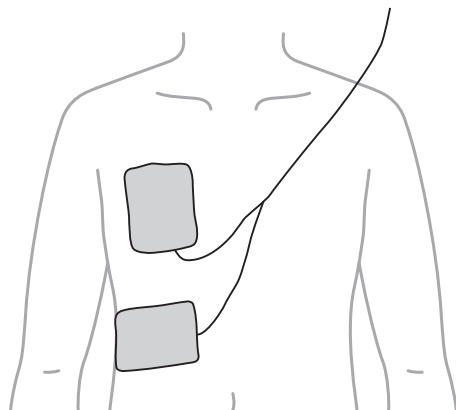
1.



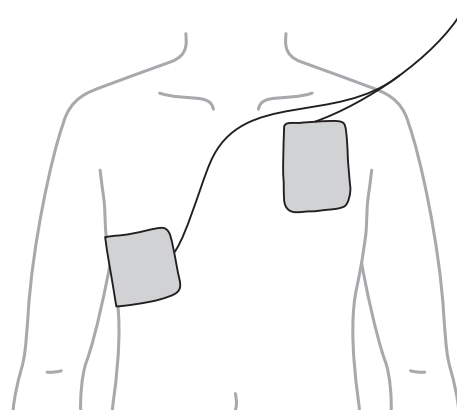
2.



3.



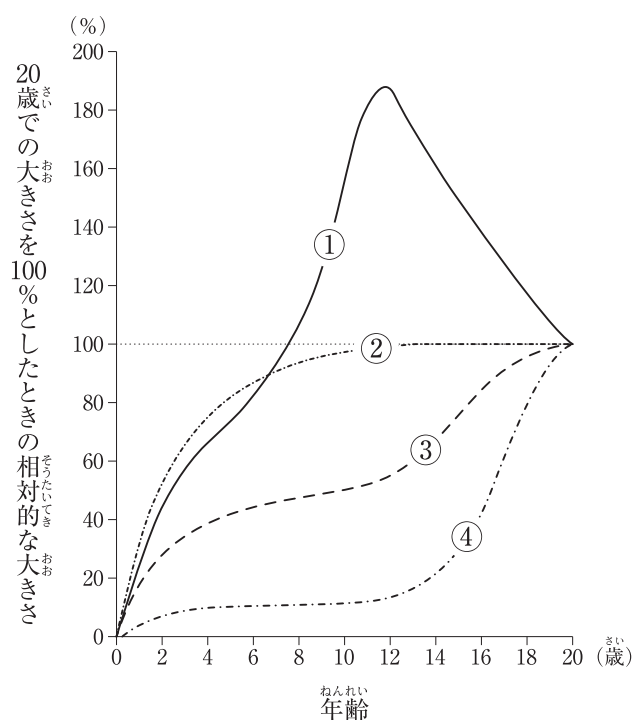
4.



25 ^{きよせき がきゅうせいひんけつ げんいん}
巨赤芽球性貧血の原因はどれか。
^{megaloblastic anemia}

1. ビタミン A ^{けつぼう} 欠乏
2. ビタミン B₁₂ ^{けつぼう} 欠乏
3. ビタミン C ^{けつぼう} 欠乏
4. ビタミン E ^{けつぼう} 欠乏
5. ビタミン K ^{けつぼう} 欠乏

26 ^{せい こ} 生後から ^{さい} 20 歳になるまでの ^{き かん} 器官の ^{はついくはったつ} 発育発達を示した ^{しめ} 曲線 (Scammon ^{きよくせん} 〈スカモン〉
の ^{はついくはったつきよくせん} 発育発達曲線) を図に示す。



^{きょうせん せいちよう しめ}
胸腺の成長を示すのはどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④

- 27 腸閉塞ちょうへいそくについて正しいのはどれか。
ileus
1. 仰臥位の腹部エックス線写真で鏡面像を認める。
ぎょう が い ふく ぶ せんしゃしん きょうめんぞう みと
 2. 経口による水分摂取は少量にする。
けいこう すいぶんせつしゅ しょうりょう
 3. イレウス管を小腸に留置する。
かん しょうちょう りゅう ち
 4. 抗菌薬の投与は禁忌である。
こうきんやく とう よ きん き

- 28 膀胱癌ぼうこうがんについて正しいのはどれか。
bladder cancer
1. 女性に多い。
じょせい おお
 2. 尿路上皮癌より腺癌が多い。
にょう ろ じょう ひ がん せんがん おお
 3. 経尿道的生検によって治療法を決定する。
けいによどうてきせいけん ちりょうほう けつてい
 4. 表在性の癌に対して膀胱全摘除術が行われる。
ひょうざいせい がん たい ぼうこうぜんてきじょじゅつ おこな

- 29 日本の人口静態統計のもとになる調査はどれか。
に ほん じんこうせい たいとうけい ちょうさ
1. 患者調査
かんじゃちょうさ
 2. 国勢調査
こくせいちょうさ
 3. 国民生活基礎調査
こくみんせいかつ き そ ちょうさ
 4. 国民健康・栄養調査
こくみんけんこう えいようちょうさ

- 30 感染症と感染経路の組合せで正しいのはどれか。
かんせんしょう かんせんけい ろ くみあわ ただ
- | | | |
|-------------------------|-------|-------------------|
| 1. 結核
tuberculosis | _____ | 接触感染
せつしょくかんせん |
| 2. 麻疹
measles | _____ | 空気感染
くう き かんせん |
| 3. マラリア
malaria | _____ | 飛沫感染
ひ まつかんせん |
| 4. インフルエンザ
influenza | _____ | 経口感染
けいこうかんせん |

31 診療記録で正しいのはどれか。

1. 看護記録が含まれる。
2. 開示は保健所長が行う。
3. 1年間の保存義務がある。
4. 閲覧は患者本人に限られる。

32 雇用保険法について正しいのはどれか。

1. 育児休業給付がある。
2. 雇用保険は任意加入である。
3. 雇用保険の保険者は市町村である。
4. 雇用保険料は全額を労働者が負担する。

33 小学校の児童が石けんと流水を用いた手指衛生の手技を習得するために最も適切な学習方法はどれか。

1. 動画を視聴する。
2. 友人と話し合う。
3. 手洗い場で体験する。
4. 養護教諭の話を聞く。

34 呼吸音の変化と原因の組合せで正しいのはどれか。

- | | | |
|------------------|-------|-------------------------------------|
| 1. 呼吸延長 | _____ | 胸 水 |
| 2. 呼吸音の減弱 | _____ | 過換気症候群
hyperventilation syndrome |
| 3. 呼吸音の増強 | _____ | 無気肺
atelectasis |
| 4. 肺野での気管支呼吸音の聴取 | _____ | 肺炎
pneumonia |

35 ヒューマンエラーを起こす人間の特性で認知的特性はどれか。

1. 同僚への依存
2. 睡眠不足による疲労
3. 同じ作業の連続による注意力低下
4. パワーハラスメントによる心理的圧迫

36 エアマットレスの使用目的で適切なものはどれか。

1. 体圧分散
2. 体温管理
3. 関節拘縮の予防
4. 末梢循環の促進

37 車椅子による移送で正しいのはどれか。

1. 坂を上るときは、背もたれ側から進む。
2. 段差を上るときは、小車輪を浮かせる。
3. 方向転換をするときは、小車輪を支点にする。
4. 乗り降りをするときは、フットレストを下げる。

38 成人の上腕での触診法による血圧測定で適切なものはどれか。

1. ゴム嚢中央が上腕の正中線に沿うように合わせる。
2. マンシエットの幅は 13～17 cm のものを使用する。
3. 加圧後 1 秒ごとに 10 mmHg 下がる速さで減圧する。
4. 動脈の拍動が触知できなくなった値からさらに 40 mmHg 加圧する。

39 経口薬と食品の関係について、正しいのはどれか。

1. テトラサイクリン系抗菌薬は牛乳の摂取によって吸収が高まる。
2. 非ステロイド性抗炎症薬は炭酸飲料の摂取によって吸収が早まる。
3. 抗ヒスタミン薬はアルコールの摂取によって副作用〈有害事象〉が出現しやすくなる。
4. キサンチン系気管支拡張薬は納豆の摂取によって副作用〈有害事象〉が出現しやすくなる。

40 夜勤帯に看護師が病棟のトイレ内で倒れている患者を発見した。呼びかけても反応がない。

この看護師が最初に実施すべきなのはどれか。

1. 脈拍を確認する。
2. 胸骨圧迫を開始する。
3. トイレ内のナースコールで応援を呼ぶ。
4. 自動体外式除細動器〈AED〉を取りに行く。

41 心原性ショックで現れる症状・徴候はどれか。

1. 顔面の紅潮
2. 胸部不快感
3. 血圧の上昇
4. 尿量の増加

42 ^{のうこうそく} 脳梗塞による ^{みぎかた ま ひ} 右片麻痺がある ^{せいじんかんじや} 成人患者に ^{もち} 用いる ^{にちじょうせいかつどう さ} 日常生活動作〈ADL〉の ^{ひょう か} 評価として ^{cerebral infarction} 適切なものはどれか。

1. NYHA ^{ぶんるい} 分類
2. Borg〈ボルグ〉スケール
3. Barthel〈バーセル〉インデックス
4. ^{しゅかんてきほうかつてき} 主観的包括的アセスメント〈subjective global assessment〉

43 ^{げんざい} 現在の日本の ^{にほん} 終末期医療において、^{しゅうまつ き いりょう} 患者の ^{かんじや} 将来の ^{しょうらい} 自己決定能力の ^{じ こ けつていのうりょく} 低下に ^{てい か} 備えて、^{そな} 患者・^{かんじや} 家族と ^{か ぞく} 医療者が ^{いりょうしゃ} 今後の ^{こん こ} 治療・^{ちりょう} 療養についての ^{りょうよう} 気がかりや ^き 価値観を ^{か ち かん} 定期的に ^{てい き てき} 話し合 ^{はな} 合って ^あ 共有し、^{きょうゆう} 患者の ^{かんじや} 意向に沿った ^{い こう} 医療を ^そ 提供することが ^{いりょう} 望ましいと ^{ていきょう} されている。

^{ないよう しめ} この内容を示すのはどれか。

1. グリーフケア
2. ^{だい り い し けつてい し えん} 代理意思決定の支援
3. アドバンス・ケア・プランニング
4. アドバンスディレクティブ〈^{じ ぜん し じ} 事前指示〉の ^{し えん} 支援

44 A さん(34 歳、女性)は、^{さい じょせい} 気管支喘息で ^{き かん し ぜんそく} 定期的に ^{てい き てき} 通院をしている。^{つういん} 朝から ^{あさ} 喘息発 ^{ぜんそくほっ} 作があり ^さ 呼吸困難が生じたため、^{こ きゅうこんなん} 救急外来を受診した。^{しゅう}

^{けい ひ てきどうみやくけつさん そ ほう わ ど} 経皮的動脈血酸素飽和度〈SpO₂〉95 %、^{どうみやくけつえき} 動脈血液ガス分析 ^{ぶんせき} (room air) で ^{どうみやくけつさん} 動脈血酸 ^{そ ぶんあつ} 素分圧〈PaO₂〉90 Torr、^{どうみやくけつ に さん か たん そ ぶんあつ} 動脈血二酸化炭素分圧〈PaCO₂〉55 Torr、pH 7.30、HCO₃⁻ 25 mEq/L であった。

^{じょうたい かんが} A さんの状態で考えられるのはどれか。

1. ^{こ きゅうせい} 呼吸性アシドーシス
2. ^{こ きゅうせい} 呼吸性アルカローシス
3. ^{たいしやせい} 代謝性アシドーシス
4. ^{たいしやせい} 代謝性アルカローシス

45 脂質異常症の成人患者に対する食事指導の内容で正しいのはどれか。
dyslipidemia

1. 不飽和脂肪酸の摂りすぎに注意する。
2. コレステロール摂取量は1日600mg未満とする。
3. 高トリグリセリド血症では、アルコールを制限する。
hypertriglyceridemia
4. 高LDLコレステロール血症では、トランス脂肪酸の摂取を促す。
high LDL cholesterol

46 成人患者の甲状腺全摘出術後における合併症とその症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 乳び漏 _____ 嘔気
2. 術後出血 _____ ドレーン排液の白濁
3. 反回神経麻痺 _____ 口唇のしびれ
4. 低カルシウム血症 _____ テタニー
hypocalcemia

47 Aさんは右側の人工股関節全置換術(後方アプローチ)を受けた。

Aさんへの脱臼予防の生活指導で適切なのはどれか。

1. 「靴はしゃがんで履いてください」
2. 「右側に身体をねじらないでください」
3. 「椅子に座るときは足を組んでください」
4. 「浴室の椅子は膝の高さより低いものを使ってください」

48 後期高齢者医療制度が定められているのはどれか。

1. 介護保険法
2. 老人福祉法
3. 高齢者の医療の確保に関する法律
4. 地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律(医療介護総合確保推進法)

49 ^{にん ち しょうこうれいしゃ}認知症高齢者とのコミュニケーションで^{てきせつ}適切なのはどれか。

1. ^{せつとく}説得するように^{はな}話す。
2. ^{さくわ}作話があっても^{はなし}話を^き聞く。
3. ^{いち ど}一度に^{おお}多くの^{じょうほう}情報を^{つた}伝える。
4. ^{おな}同じ^{ないよう}内容を^く繰り返して^{かえ}いる場合は^{ばあい}会話は^{かいわ}会話を^{しゅうりょう}終了する。

50 ^{へいせい}平成 25 年(2013 年)の^{ねん}高齢者の^{ねん}地域社会への^{こうれいしゃ}参加に関する^{ち いきしゃかい}意識調査で、^{さん か}高齢者が^{かん}
^{い しきちょう さ}意識調査で、^{こうれいしゃ}高齢者が^{さん か}参加している^{かつどう}活動のうち^{わりあい}割合が^{もっと}最も^{おお}多いのはどれか。

1. ^{きょういく}教育・^{ぶん か}文化
2. ^{こそだ}子育て^{し えん}支援
3. ^{しょうがい}生涯・^{しゅうぎょう}就業
4. ^{けんこう}健康・^{スポーツ}スポーツ

51 A さん(73 歳、女性)は、^{さい}既往歴は^{じょせい}なく^{き おうれき}自立した^{じ りつ}生活を送っていた。^{せいかつ}最近、^{おく}尿意^{さいきん}を^{によう い}我慢できず^{が まん}尿失禁^{にようしっきん}することがあり、^{や かん}夜間の^{はいようかいすう}排尿回数も^ふ増えたため、^{びょういん}病院を受診した。^{じゅしん}その結果、^{けつ か}過活動膀胱^{か かつどうぼうこう}と^{しんだん}診断された。

A さんへの^{overactive bladder}看護師の^{かん ご し}指導内容で^{し どうないよう}適切なのはどれか。

1. ^{ふつきん}腹筋を^{きた}鍛える。
2. ^{ぼうこうくんれん}膀胱訓練を^{おこな}行う。
3. ^{すいぶんせつしゅ}水分摂取を^{ひか}控える。
4. ^{によう い}尿意を感じたら^{かん}すぐ^いトイレに行く。

52 こうれいしゃ びょう しょうじょう
高齢者のうつ病の症状はどれか。

1. い しきしょうがい
意識障害
2. ち のうてい か
知能低下
3. ほ こうしょうがい
歩行障害
4. つよ ふ あんかん
強い不安感

53 へいせい ねん ど ねん ど じんこうどうたいとうけい しょう に ねんれいかいきゅうべつ し いん
平成 29 年度(2017 年度)の人口動態統計における、小児の年齢階級別死因のうち
第 1 位が悪性新生物〈腫瘍〉である年齢階級はどれか。

1. さい
0 歳
2. さい
1 ～ 4 歳
3. さい
5 ～ 9 歳
4. さい
10 ～ 14 歳

54 けんこう しょう に せいちょう はったつ ただ
健康な小児の成長・発達で正しいのはどれか。

1. じょうちょ かい ふ かい ぶん か
情緒は快から不快が分化する。
2. はったつ すいみん わりあい ふ
発達とともにレム睡眠の割合は増える。
3. たいじゅう しゅっせい ご ねん しゅっせい じ やく ばい
体重は出生後 1 年で出生時の約 4 倍になる。
4. しんちょう しゅっせい ご ねん しゅっせい じ やく ばい
身長は出生後 1 年で出生時の約 1.5 倍になる。

55 生後^{せいご} 10 か月の健康^{げつ けんこう}な乳児^{にゅうじ}にみられる神経反射^{しんけいはんしゃ}はどれか。

1. 吸啜^{きゅうてつ}反射^{はんしゃ}
2. Moro〈モロー〉^{はんしゃ}反射
3. Landau〈ランドー〉^{はんしゃ}反射
4. 探索^{たんさく}〈ルーティング〉^{はんしゃ}反射

56 フォローアップミルクで正^{ただ}しいのはどれか。

1. 母乳^{ぼにゅう}の代替品^{だいたいひん}である。
2. 鉄分^{てつぶん}が添加^{てんか}されている。
3. 離乳食^{りにゅうしょく}を食べる直前^{ちよくぜん}に与^{あた}える。
4. 離乳食^{りにゅうしょく}開始^{かいし}の時期^{じき}から与^{あた}え始める^{はじめる}。

57 受精^{じゅせい}と着床^{ちやくしやう}についての説明^{せつめい}で正^{ただ}しいのはどれか。

1. 卵子^{らんし}が受精能^{じゅせいのう}をもつ期間^{きかん}は排卵後^{はいらんご} 48 時間^{じかん}である。
2. 卵管采^{らんかんさい}で受精^{じゅせい}が起^おこる。
3. 受精卵^{じゅせいらん}は受精後^{じゅせいご} 4、5 日^{にち}で子宮^{しきゅう}に到達^{とうたつ}する。
4. 受精卵^{じゅせいらん}は桑実胚^{そうじつはい}の段階^{だんかい}で着床^{ちやくしやう}する。

58 母体保護法^{ぼたいほごほう}で規定^{きてい}されているのはどれか。

1. 育児時間^{いくじじかん}
2. 生理休暇^{せいりきゅうか}
3. 受胎調節^{じゅたいちようせつ}の实地指導^{じつちしどう}
4. 育児中^{いくじちゆう}の深夜業^{しんやぎやう}の制限^{せいげん}

59 クラウス, M. H. とケネル, J. H. が提唱した絆(ボンディング)について適切なものは
M. H. Klaus J. H. Kennell
どれか。

1. 生まれながらのものである。
2. 母子間の同調性を意味する。
3. 母子相互作用によって促進される。
4. 親との間に子どもが築くものである。

60 早産期の定義はどれか。

1. 妊娠 21 週 0 日から 36 週 6 日
2. 妊娠 22 週 0 日から 36 週 6 日
3. 妊娠 22 週 0 日から 37 週 6 日
4. 妊娠 23 週 0 日から 37 週 6 日

61 妊婦健康診査を受診する時間を確保するために妊婦が事業主に請求できることを
規定している法律はどれか。

1. 母子保健法
2. 労働基準法
3. 育児介護休業法
4. 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律〈男女雇用機会均等法〉

62 アルコールを多飲する人によくみられ、意識障害、眼球運動障害および歩行障害を特徴とするのはどれか。

1. 肝性脳症
hepatic encephalopathy
2. ペラグラ
pellagra
3. Wernicke〈ウェルニッケ〉脳症
Wernicke's encephalopathy
4. Creutzfeldt-Jakob〈クロイツフェルト・ヤコブ〉病
Creutzfeldt-Jakob disease

63 精神障害者保健福祉手帳で正しいのはどれか。

1. 知的障害も交付対象である。
intellectual disability
2. 取得すると住民税の控除対象となる。
しゅとく じゅうみんぜい こうじょたいしやう
3. 交付によって生活保護費の支給が開始される。
こうふ せいかつ ほ ご ひ しきやう かいし
4. 疾病によって障害が永続する人が対象である。
しゅべい しょうがい えいぞく ひと たいしやう

64 攻撃性の高まった成人患者への対応で正しいのはどれか。

1. 患者の正面に立つ。
かんじゃ しょうめん た
2. アイコンタクトは避ける。
さ
3. 身振り手振りは少なくする。
み ぶ て ぶ すく
4. ボディタッチを積極的に用いる。
せつきよくてき もち

65 Aさん(79歳、男性)は、1人暮らし。要介護2の認定を受け、訪問看護を利用することになった。初回の訪問時、Aさんは敷いたままの布団の上に座っており「便利だから生活に必要なものを手の届くところに置いているんだよ」と話した。

Aさんの生活様式を尊重した訪問看護師のこのときの声かけで適切なのはどれか。

1. 「外に出て気分転換しませんか」
2. 「昼間は布団をたたみましょう」
3. 「介護保険でベッドの貸与を受けましょう」
4. 「必要なものを身近に置いているのですね」

66 Aさん(69歳、女性)は、主治医、訪問看護師とともに、母(91歳)を自宅で看取った。死亡確認の直後、Aさんは涙ぐみながら「母のためにもっとできることがあったのではないかと申し訳なく思います」と話した。

このときに訪問看護師が行うAさんへの対応で最も適切なのはどれか。

1. 遺族の会を紹介する。
2. 母への思いを傾聴する。
3. 遺品を整理することを勧める。
4. 新たなことに取りかかるよう促す。

67 A さん(82 歳、女性)は、脳梗塞の既往があり、要介護 2 で、夫(85 歳)と 2 人暮らし。訪問看護師の訪問時、A さんは体温 37.0℃、脈拍 62/分、血圧 100/50 mmHg、少し汗をかいており、唇の乾燥がみられた。訪問看護師は、翌日予定されている訪問介護の担当者と A さんの援助の方向性について共有することにした。

共有する内容で適切なものはどれか。

1. ポータブルトイレでの排泄に変更する。
2. 水分を多めに摂取するよう促す。
3. 頻繁に寝衣を交換する。
4. 入浴介助を中止する。

68 介護保険制度における地域密着型サービスはどれか。

1. 重度訪問介護
2. 地域活動支援事業
3. 小規模多機能型居宅介護
4. 特定施設入居者生活介護

69 成年後見制度で正しいのはどれか。

1. 任意後見人は裁判所が決定する。
2. 認知症の診断と同時に成年後見制度が適用される。
3. 日常生活自立支援事業の一部として位置付けられる。
4. 成年後見人は財産管理などの手続きを本人の代理で行う。

70 仙骨部に皮下組織に達する褥瘡がある患者が入院となった。患者は車椅子の利用を主治医に許可されている。

この患者に対する多職種で行う褥瘡ケアにおいて、受け持ち看護師が担う役割で適切なものはどれか。

1. 薬剤師に外用薬の処方を依頼する。
2. 事務職員に汚染ガーゼの廃棄を依頼する。
3. 介護職員にドレッシング材の選択を依頼する。
4. 理学療法士と車椅子乗車時の除圧方法を検討する。

71 災害時のトリアージで正しいのはどれか。

1. トリアージタグは衣服に装着する。
2. 治療優先度の高さはトリアージ区分のⅠ、Ⅱ、Ⅲの順である。
3. トリアージの判定は患者の到着時および到着後30分の2回行う。
4. 最優先に治療を必要とする者には、黄色のトリアージタグを装着する。

72 国際機関と事業内容の組合せで正しいのはどれか。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 国際労働機関〈ILO〉 | 難民の帰還支援 |
| 2. 世界保健機関〈WHO〉 | 保健分野における研究の促進 |
| 3. 国連人口基金〈UNFPA〉 | 平和維持活動 |
| 4. 国連世界食糧計画〈WFP〉 | 二国間の国際保健医療協力 |

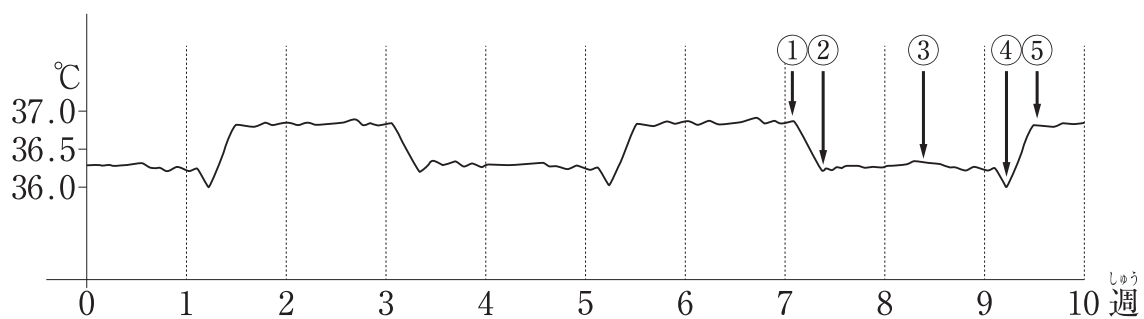
73 血漿蛋白質の大部分を合成しているのはどれか。

1. 肺
2. 肝臓
3. 腎臓
4. 膵臓
5. 脾臓

74 胸膜腔に存在するのはどれか。

1. 滑液
2. 空気
3. 血液
4. 漿液
5. 粘液

75 正常な性周期である健常女性の10週間の基礎体温を図に示す。



直近の排卵日はどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

76 閉塞性動脈硬化症〈ASO〉について正しいのはどれか。
arteriosclerosis obliterans

1. 橈骨動脈に好発する。
2. 粥状硬化が原因である。
3. 末梢血流量が増加する。
4. 歩行によって痛みが改善する。
5. 中小動脈の非化膿性炎症で生じる。

77 関節リウマチで起こる主な炎症はどれか。
rheumatoid arthritis

1. 滑膜炎
2. 血管炎
3. 骨髓炎
4. 骨軟骨炎
5. 関節周囲炎

78 母子保健法に基づく届出はどれか。

1. 婚姻届
2. 死産届
3. 死亡届
4. 出生届
5. 妊娠届

79 A さん(44 歳、男性、会社員)は、20 年以上の喫煙歴があり、BMI 26 である。

会社の健康診断で脂質異常症と高血圧症を指摘された。

A さんが発症する危険性が高い疾患はどれか。

1. 1 型糖尿病
type 1 diabetes mellitus
2. 潰瘍性大腸炎
ulcerative colitis
3. 肺血栓塞栓症
pulmonary thromboembolism
4. 労作性狭心症
angina of effort
5. 閉塞性血栓性血管炎(TAO)
thromboangiitis obliterans

80 A さん(48 歳、男性、会社員)は、大量の飲酒の後、急激な上腹部痛と背部痛を

訴え、救急外来を受診し、急性膵炎と診断された。

A さんの救急外来受診時の血液検査結果で予測されるのはどれか。

1. 血小板数の増加
2. 血清 LDH 値の低下
3. 血清 γ -GTP 値の低下
4. 血清アミラーゼ値の上昇
5. 血清カルシウム値の上昇

81 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律<精神保健福祉法>に規定された入院形

態で、精神保健指定医 2 名以上により、精神障害者であり、かつ、医療及び保護の

ために入院させなければその精神障害のために自身を傷つけ又は他人に害を及ぼす

おそれがあると診察の結果が一致した場合に適用されるのはどれか。

1. 応急入院
2. 措置入院
3. 任意入院
4. 医療保護入院
5. 緊急措置入院

82 ^{ふくこうかんしんけい}副交感神経を含む^{ふく}脳神経^{のうしんけい}はどれか。2つ^{ふた}選^{えら}べ。

1. ^{どうがんしんけい}動眼神経
2. ^{さん さ しんけい}三叉神経
3. ^{ない じ しんけい}内耳神経
4. ^{めいそうしんけい}迷走神経
5. ^{ぜつ か しんけい}舌下神経

83 ^{けつあつ}血圧^{じょうしやう}を上昇させるのはどれか。2つ^{ふた}選^{えら}べ。

1. セロトニン
2. ヒスタミン
3. バソプレシン
4. ブラジキニン
5. ^{しんぼうせい}心房性ナトリウムペプチド

84 ^{ぜんどううんどう}蠕動運動がみられるのはどれか。2つ^{ふた}選^{えら}べ。

1. ^{じんどうみやく}腎動脈
2. ^{じん}腎 ^う盂
3. ^{じやう}尿 ^{かん}管
4. ^{ぼう}膀 ^{こう}胱
5. ^{じやう}尿 ^{どう}道

85 炎症^{えんしやう}の4徴候^{ちやうこう}に含まれるのはどれか。2つ^{ふた えら}選^{えら}べ。

1. 壊^え 疽^そ
2. 腫^{しゅ} 脹^{ちやう}
3. 膿^{のう} 瘍^{やう}
4. 発^{ほつ} 赤^{せき}
5. 浮^ふ 腫^{しゅ}

86 肝硬変^{かんこうへん}における Child-Pugh〈チャイルド-ピュー〉^{cirrhosis}分類^{ぶんるい}の判定項目^{はんていこうもく}はどれか。2つ^{ふた}選^{えら}べ。

1. プロトロンビン時間^{じ かん}
2. 血清^{けっせい}アルブミン値^ち
3. 血中^{けつちゅう}アンモニア値^ち
4. 血小板数^{けっしょうばんすう}
5. 尿酸値^{にようさん ち}

87 老人福祉法^{ろうじんふく し ほう}に基づき老人福祉計画^{ろうじんふく し けいかく}の策定^{さくてい}をするのはどれか。2つ^{ふた えら}選^{えら}べ。

1. 国^{くに}
2. 市町村^{し ちやうぞん}
3. 都道府県^{と どう ふ けん}
4. 福祉事務所^{ふく し じ む しょ}
5. 後期高齢者医療広域連合^{こう き こうれいしゃ いりやうこういきれんごう}

- 88 A さん(53 歳、男性、会社員)は、数日前から耳鳴、めまい、耳閉感が出現し、
突発性難聴と診断され入院となった。副腎皮質ステロイド薬の投与で症状が改善し
sudden deafness
たため退院することになった。入院前の生活習慣は、外食 2 回/週、飲酒(ビール
700 mL)/日、睡眠 6 時間/日、入浴 1 回/日、喫煙 20 本/日、散歩 2 回/週。
退院後の生活で、A さんが控えるべき事項はどれか。2 つ選べ。
1. 飲 酒
 2. 外 食
 3. 喫 煙
 4. 散 歩
 5. 入 浴

- 89 神経性無食欲症で正しいのはどれか。2 つ選べ。
anorexia nervosa
1. 過食と嘔吐を繰り返す。
 2. 腸管で吸収不全がある。
 3. 男性では性欲が亢進する。
 4. ボディイメージの歪みがある。
 5. 第二次性徴の発現前に発症すると初経は遅れる。

90 6%の次亜塩素酸ナトリウム液を用いて0.1%次亜塩素酸ナトリウム液を1,000 mL
つくるために必要な6%次亜塩素酸ナトリウム液の量を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

かいとう
解答： ① ② mL

① ②

0 0

1 1

2 2

3 3

4 4

5 5

6 6

7 7

8 8

9 9

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 91～93 の問いに答えよ。

A さん(64 歳、女性、主婦)は、50 歳で高血圧症と診断され、降圧薬を服用している。
えいよう し どう う しよく じりょうほう じっし hypertension しゅ み
栄養指導を受け、食事療法も実施している。趣味はサイクリングと海外旅行である。
すう げつまえ ちゅう いきぐる かん
数か月前からサイクリング中に息苦しさやめまいを感じるようになったため、か
かりつけ い しょうかい びょういん じゅしん がいらいじゅしん じ たいおん
かりつけ医から紹介された病院を受診した。外来受診時のバイタルサインは、体温
36.8℃、こ きゅうすう ふん みやくはく ふん けつあつ けい ひ てきどうみやくけつさん そ ほう わ ど
呼吸数 24/分、脈拍 40/分、血圧 96/52 mmHg、経皮的動脈血酸素飽和度
<SpO₂>98 %(room air)。

91 A さんは完全房室ブロックが疑われた。
かんぜんぼうしつ うたが
complete atrioventricular block

A さんに行われる検査で優先されるのはどれか。
おこな けん さ ゆうせん

1. 心臓超音波検査
しんぞうちょうおん ぱ けん さ
2. 12 誘導心電図検査
ゆうどうしんでん ず けん さ
3. 心臓カテーテル検査
しんぞう けん さ
4. 運動負荷心電図検査
うんどう ふ か しんでん ず けん さ

92 検査の結果、A さんは完全房室ブロックと診断された。
けん さ けつ か かんぜんぼうしつ しんだん
complete atrioventricular block

今後、A さんに起こりやすいのはどれか。
こん ご お

1. 脳虚血
のうきょけつ
2. 肺塞栓症
はいそくせんしゅう
pulmonary embolism
3. 不安定狭心症
ふ あんていきょうしんしゅう
unstable angina
4. 心タンポナーデ
しん
cardiac tamponade

93 その後、A さんにはペースメーカー^{うえ こ じゅつ おこな}植込み術が行われ、看護師^{かん ご し}は退院後の電磁^{たいいん ご でん じ}干渉^{かんしょう}について説明^{せつめい}を行った。A さんからは「生活^{せいかつ}の中でどのようなこと^{なか}に注意^{ちゅう い}をすれば良い^よですか」と質問^{しつもん}があった。

A さんが最も^{もっと}注意^{ちゅう い}する必要がある^{ひつよう}状況^{じょうきょう}はどれか。

1. 新幹線^{しんかんせん}への乗車^{じょうしゃ}
2. パーソナルコンピュータ^{しょう}の使用
3. 電動アシスト付き^{でんどう}自転車^つでの移動^{じてんしゃ い どう}
4. 電子商品監視装置^{でん し しょうひんかん し そう ち}〈Electronic Article Surveillance : EAS〉の通過^{つう か}

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 94～96 の問いに答えよ。

A さん(47 歳、女性、会社員)は、夫(54 歳)と 2 人暮らし。6 か月前から月経不順になり、閉経前の症状と思い様子をみていた。しかし、徐々に普段の月経時の出血量よりも多くなり、下腹部痛が出現してきたため、病院の婦人科外来を受診した。診察後、経腔超音波検査の指示が出され、看護師は A さんに検査について説明することになった。

94 A さんへの経腔超音波検査の説明で正しいのはどれか。

1. 検査が終了するまで絶飲食にする。
2. 検査前に排尿するよう促す。
3. 検査は側臥位で行う。
4. 検査後 1 時間は安静にする。

95 A さんは、経腔超音波検査で異常所見が認められ、その後の精密検査で子宮体癌と診断されて準広汎子宮全摘出術と両側付属器(卵巣、卵管)切除術を受けた。術後の経過はよく、排尿障害もなく順調に回復していた。術後 12 日目のバイタルサイン測定時に「身体のほてりがあり、急に汗が出るようになったりして、夜もよく眠れません。そのためかイライラします」と看護師に訴えた。

A さんに出現している症状の原因はどれか。

1. エストロゲンの減少
2. プロラクチンの減少
3. アンドロゲンの増加
4. オキシトシンの増加
5. プロゲステロンの増加

96 Aさんはその後、順調に経過し退院した。退院後、初回の外来受診時に看護師がAさんに心配なことを尋ねると「退院のときも性生活の説明を聞きましたが、子宮がなくなって自分の身体がどう変化しているかわからないし、やっぱり性生活のことが気がりです。夫も私の身体を気遣ってくれて、今日も一緒に病院に来てくれました」と語った。

Aさんへの性生活の説明で適切なのはどれか。

1. 術後1年までは性行為を控える。
2. 夫と別々に説明することを提案する。
3. 性行為再開後は避妊を続けてもらう。
4. 膣の乾燥に対して潤滑ゼリーを用いるとよい。

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 97～99 の問いに答えよ。

A さん(75 歳、女性)は、1 人暮らし。高血圧症こうけつあつしやうの内服治療ないふく ちりやうをしているが、その他ほかに既往歴きおうれきはない。認知機能にんち きのうは問題ない。軽度の円背けい ど えんぱいがあるが、日常生活動作にちじやうせいかつどう〈ADL〉は自立じりつしている。簡単な家事かんたん か じは自分でじぶん行っており、家いえの中で過なかぎすことが多すかった。
近所きんじよに住む長女す ちやうじよが時々、A さんの様子ようすを見に来ていた。

ある日、A さんは自宅ひの階段じ たくを踏み外かいだんして転落ふ はずし、横向きてんらくになったまま動けなく
なったところを訪問ほうもんしてきた長女ちやうじよに発見はつ けんされ、救急車きやう きやう しゃで病院びやう いんに運はこばれ、
右大腿骨頸部骨折みぎだいたいこつけい ぶ こっせつ しんだんと診断しんだんされた。そのまま入院にやういんし、緊急手術きんきやうしゆじゆつを行うことになった。
femoral neck fracture

97 手術前しゆじゆつまえオリエンテーションさい かん こ しの際せつめいの看護師ないやうの説明内容てきせつで適切なものはどれか。

1. 「手術はすぐに終わります」
2. 「手術後はすぐに水を飲めます」
3. 「手術後は両足とも動かしてはいけません」
4. 「手術後は背中にクッションを当てます」

98 手術後 14 日。A さんは、回復期リハビリテーション病棟びやうとうのトイレ付きの個室こしつに移動い どうした。A さんは歩行訓練ほ こうくんれんを行っているが、立ち上がるた あときにバランスを崩くずしやすく「夜トイレに行こうとしてベッドから立ち上がるた あときに、ふらふらする。また転んでしまうのが怖い」と言っている。

このときの看護師かん こ しの対応たいおうで最も適切なものはどれか。

1. ポータブルトイレを置く。
2. ベッドに移動介助バーい どうかいじよを付ける。
3. ベッドの頭部側とう ぶ がわを 45 度挙上ど きやうじやうする。
4. 夜間はヒッププロテクターや かんを装着そうちやくする。

99 A さんの^{たいいん び}退院日が^{けってい}決定した。^{かん ご し}看護師は、A さんの^{たいいんまえ}退院前の^{し どう}指導を^{おこな}行うことになった。A さんから「^{い し}医師から^{ほね}骨がもろくなっていると^い言われました。これ^{い じょうわる}以上悪くならないように^{なに}何をすればよいでしょうか」と^{しつもん}質問があった。

A さんへの^{かん ご し}看護師の^{せつめい}説明で^{てきせつ}適切なのはどれか。

1. 「^{たいそう ひか}体操は控えましょう」
2. 「^{たんさんいんりょう}炭酸飲料を^の飲みましょう」
3. 「^{くだもの}果物を^{せつきとくてき}積極的に^と摂りましょう」
4. 「^{にっこう}日光を^あ浴びるようにしましょう」

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 100～102 の問いに答えよ。

A ちゃん(生後 3 週)は、在胎 40 週、3,070 g で出生した。生後 5 日で退院し、退院時の体重は 3,080 g であった。完全母乳栄養である。

げんびょうれき いつか まえ おう と し だい ほ にゅう ふんすいじょう おう と
現病歴：5 日前から嘔吐があり、次第に哺乳のたびに噴水状に嘔吐するようになった。今朝も嘔吐があり、吐物は白色である。排尿もないため家族に連れられ来院した。A ちゃんは肥厚性幽門狭窄症が疑われ入院した。

しんたいしよけん たいじゅう たいおん みやくはく ふん せい けつあつ だいせん
身体所見：体重 3,380 g、体温 36.7℃。脈拍 120/分、整。血圧 74/52 mmHg。大泉門は陥凹、皮膚のツルゴールは低下、上腹部は軽度膨隆。

けん さ しょ けん はつ けつ きゅう
検査所見：白血球 9,600/ μ L。Na 131 mEq/L、K 3.4 mEq/L、Cl 86 mEq/L、CRP 0.1 mg/dL。

100 A ちゃんの状態のアセスメントで正しいのはどれか。

1. 脱水症は軽度である。
だっすいしょう けい ど dehydration ひ たんじゅうせいおう と
2. 非胆汁性嘔吐である。
3. 炎症反応の上昇がある。
えんしょうはんのう じょうしょう
4. 出生後の体重増加は良好である。
しゅっせい ご たいじゅうぞう か りょうこう

101 検査の結果、A ちゃんは肥厚性幽門狭窄症と診断された。A ちゃんは直ちに絶飲食となり、経鼻胃管が留置され、持続点滴静脈内注射が開始された。担当医師と家族とが治療方針を話し合った結果、全身状態が安定したあとに手術をする方針になった。

A ちゃんの術前看護で正しいのはどれか。

1. 浣腸を 1 日 2 回行う。
かんちょう にち かいおこな
2. 尿量の測定は不要である。
にょうりょう そくてい ふ よう
3. 経鼻胃管は自然開放とする。
けい び い かん し ぜんかいほう
4. A ちゃんを抱っこすることは禁忌である。
だ きん き

102 入院後3日。Aちゃんは全身状態が安定し、全身麻酔下で腹腔鏡を用いた粘膜
外幽門筋切開術(Ramstedt〈ラムステッド〉手術)を受けた。

術後の看護で適切なものはどれか。

1. 授乳前後の排気
2. 人工乳への変更
3. 予防接種の計画立案
4. 腸管の縫合不全の観察

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 103～105 の問いに答えよ。

A ちゃん(5 か月、^{げつ じょ じ} 女児)は、^{ちちおや かいしゃいん} 父親(会社員)、^{ははおや しゅ ふう} 母親(主婦)、^{あに くん さい} 兄の B 君(3 歳)と 4 人
^{か ぞく} 家族である。^{きんじょ} 近所に^{そ ふ ぼ} 祖父母が住んでいる。A ちゃんは 3 日前から^{みっ か まえ} 鼻汁と^{び じゅう} 咳嗽があり、
^{きのう ゆうがた} 昨日夕方より 39℃の^{はつねつ} 発熱がみられ^{しょうに か がいらい} 小児科外来を受診した。^{じたく} 自宅で^{ほ にゅうりょう} 哺乳量の^{てい か} 低下はな
^{にち} く、1 日に 1、2 回^{かいがいそう} 咳嗽とともに^{おう と} 嘔吐がみられていた。^{らいいん じ} 来院時、^{たいおん} 体温 39.3℃、^{こ きゅう} 呼吸
^{すう ぶん} 数 45/分、^{みゃくはく ぶん} 脈拍 142/分、^{けい ひ てきどうみゃくけつさん} 経皮的動脈血酸素飽和度^{そ ほう わ ど} 〈SpO₂〉98 % (room air)であった。
^{しんさつ けん さ けつ か} 診察と^{きゅうせいさい き かん し えん} 検査の結果、RS ウイルスによる^{しんだん} 急性細気管支炎と^{きょたんやく} 診断され、^{しょほう} 去痰薬が^{acute bronchiolitis} 処方さ
れた。

103 ^{しんさつ こ} 診察後、^{か てい} 家庭でのケアについて A ちゃんの^{ははおや し どう} 母親に指導することになった。

^{かん こ し} 看護師の^{し どう} 指導で^{てきせつ} 適切なのはどれか。

1. 「1 回に^{かい の} 飲む^{りょう} ミルクの量を多くしてください」
2. 「^{ほ にゅうまえ} 哺乳前に^{はなみず} 鼻水を^{き ぐ} 器具で^{きゅういん} 吸引してあげてください」
3. 「^{きょたんやく} 去痰薬は、^の ミルクを^の 飲んだ^{あと} 後に^の 飲ませてください」
4. 「^{じゅうご} 授乳後は^{あおむ} 仰向けで^ね 寝かせてください」

104 A ちゃんは、^{はつねつ} 発熱が^{つづ} 続き、^{ほ にゅうりょう} 哺乳量が^へ 減ってきたため 2 日後に再度来院した。来
^{いん じ} 院時、^{たいおん} 体温 39.4℃、^{こ きゅうすう} 呼吸数 60/分、^{ぶん} 脈拍 154/分、^{みゃくはく ぶん} 経皮的動脈血酸素飽和度^{けい ひ てきどうみゃくけつさん} 〈SpO₂〉
^{92 % (room air)}、^{こうしんしよく} 口唇色と^{がんしよく} 顔色は^{ふりょう} やや不良であった。^{きょう ぶ} 胸部エックス線^{せんざつえい} 撮影で^{はいえんぞう} 肺炎像
^{みと} は認められない。A ちゃんは、^{けいこうせつしゅ} 経口摂取不良と^{ふりょう} 呼吸困難のため、^{ははおや} 母親が^つ 付き添っ
^{にゅういん} て入院することとなった。^{さん} 酸素吸入と^{きゅういん} 点滴^{てんてきじゅうみゃくないちゅうしや} 静脈内注射が^{かい し} 開始された。

^{にゅういんまえ} 入院前の A ちゃんについて^{ははおや} 母親から^{しゅうしゅう} 収集すべき^{じょうほう} 情報で^{ゆうせん} 優先度が^{ど たか} 高いのはどれか。

1. ^{きょたんやく} 去痰薬の^{ないふくじょうきょう} 内服状況
2. ^{さいしゅうはいにょう} 最終^{じ かん} 排尿の時間
3. ^{ひ ふ} 皮膚^{そうよう} 掻痒の^{う む} 有無
4. ^{はいべん} 排便の^{じょうきょう} 状況

105 入院後7日、Aちゃんは症状が軽快し、母乳量も増加して翌日の金曜日に退院
が決定した。母親は「Aはだいぶ元気になりました。でもBが泣いたり、かんしゃ
くをおこしたりすることが増えているようです。どうしたらいいでしょう」と看護
師に相談した。入院中、土曜日、日曜日は父親がB君の世話をしており、平日は
祖父母が世話をしているとのことであった。退院時、父親は休暇をとりAちゃん
と母親を迎えに来る予定である。

母親への看護師の対応として適切なのはどれか。

1. 「B君のかかりつけ医に相談しましょう」
2. 「B君の保育所への入所を検討しましょう」
3. 「B君に関わる時間をたっぷりとりましょう」
4. 「お兄ちゃんだから頑張renaさいと伝えましょう」

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 106～108 の問いに答えよ。

A さん(30 歳、初産婦)は妊娠 39 週 3 日で陣痛発来し、4 時に入院した。その後、
陣痛が増強して順調な分娩進行と診断されて、11 時 45 分の診察で子宮口が 8 cm 開
大となった。看護師が 12 時に昼食を配膳にいくと A さんは額に汗をかいて、側臥位
で「陣痛がつらくて何も飲んだり食べたりしたくありません」と言っている。陣痛発作
時は強い産痛と努責感を訴え、目を硬く閉じて呼吸を止めて全身に力を入れている。

106 A さんへの看護で最も適切なのはどれか。

1. 坐位になるよう勧める。
2. シャワー浴を勧める。
3. 食事摂取を促す。
4. 呼吸法を促す。

107 A さんは 16 時 15 分、3,300 g の男児を経膈分娩で出産した。Apgar〈アプガー〉
スコアは 1 分後 9 点。胎盤娩出直後から凝血の混じった暗赤色の性器出血が持続し
ている。この時点での出血量は 600 mL。臍高で柔らかい子宮底を触れた。脈拍
90/分、血圧 116/76 mmHg。意識は清明。A さんは「赤ちゃんの元気な泣き声を聞
いて安心しました」と言っている。

このときの看護師の A さんへの対応で最も適切なのはどれか。

1. 子宮底の輪状マッサージを行う。
2. 膀胱留置カテーテルを挿入する。
3. 水分摂取を促す。
4. 全身清拭を行う。

108 A さんの^{ぶんべんけい か い か}分娩経過は以下のとおりであった。

2 時 00 分 ^{じんつうしゅう き ぶん}陣痛周期 10 分

4 時 00 分 ^{にゅういん}入院

15 時 00 分 ^{ぶんべんしつにゅうしつ}分娩室入室

15 時 30 分 ^{し きゅうこうぜんかいだい}子宮口全開大

16 時 00 分 ^{し ぜん は すい}自然破水

16 時 15 分 ^{じ べんしゅつ}児娩出

16 時 30 分 ^{たいばんべんしゅつ}胎盤娩出

A さんの^{ぶんべんしょう じ かん}分娩所要時間はどれか。

1. 12 時間 30 分 ^{じ かん ぶん}

2. 14 時間 15 分 ^{じ かん ぶん}

3. 14 時間 30 分 ^{じ かん ぶん}

4. 16 時間 30 分 ^{じ かん ぶん}

つぎ ぶん よ
次の文を読み 109～111 の問いに答えよ。

A さん(32 歳、男性)は、仕事上のストレスを抱えていた際に知人から誘われ、覚
せい剤を常用するようになり逮捕された。保釈後、薬物依存症の治療を受けることが
できる精神科病院に入院し、治療プログラムに参加することになった。

109 入院時の A さんへの看護師の対応として適切なのはどれか。

1. 二度と使用しないと約束させる。
2. 回復が期待できる病気であることを伝える。
3. 使用をやめられなかったことに対する反省を促す。
4. 自分で薬物を断ち切る強い意志を持つように伝える。

110 入院 2 週後、A さんは病棟生活のルールを守ることができず、それを注意した
看護師に対して攻撃的になることがあった。別の看護師が A さんに理由を尋ねる
と「指図するような話し方をされると、暴力的だった父親を思い出し、冷静でいら
れなくなる」と話した。

このとき A さんに起こっているのはどれか。

1. 転 移
2. 逆転移
3. 躁的防衛
4. 反動形成

111 入院後^{にゅういん ご} 1 か月^{げつ}、A さんは「正直^{しょうじき}に言う^いと、今^{いま}も覚せい剤^{かくざい}を使^{つか}いたいという気持^{きも}ちがある。もし誘^{さそ}いがあったら、使^{つか}いたい気持^{きも}ちを抑^{おさ}えきれないだろう」と悩^{なや}みを打ち明^あけた。

A さんの状態^{じょうたい}のアセスメントとして適切^{てきせつ}なのはどれか。

1. 否^ひ 認^{にん}
2. 共依存^{きょういぞん}
3. 身体依存^{しんたいいぞん}
4. 精神依存^{せいしんいぞん}
5. 離脱症状^{りだつしょうじょう}

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 112～114 の問いに答えよ。

A さん (35 歳、男性) は 1 人暮らし。両親は他県に住んでいる。30 歳のときに
双極性障害と診断され、これまでに 4 回の入退院を繰り返している。給料をインター
bipolar disorder
ネットゲームの利用料金で度々使い果たし、それが原因で両親と何度も口論になった
ことがある。仕事では同僚とトラブルを起こすたびに転職を繰り返しており、今回も
同僚と口論になり自ら退職した。A さんは「前の職場の同僚に嫌がらせをしてやる」
とはおや でん わ しんぱい りょうしん いっしょ せいしん かびょういん じゅしん しんさつしつ た べん
と母親に電話をかけ、心配した両親が一緒に精神科病院を受診した。診察室では多弁
で大きな声を出し、椅子を蹴るなどの行為がみられた。医師の診察の結果、入院して
おお こえ だ い す け こう い い し しんさつ けっ か にゅういん
治療することになった。

112 にゅういん じ すうじつ しょく じ にゅういん こ
入院時、A さんの BMI は 29.5。この数日は食事をとっていなかった。入院後も
こうふんじょうたい かべ あたま う
興奮状態がおさまらず、壁に頭を打ちつけはじめたため、医師から抗精神病薬の点
てきじょうみやくないちゅうしゃ しんたいてきこうそく し じ
滴静脈内注射と身体的拘束の指示がでた。

しんたいてきこうそくちゅう かん こ ただ ふた えら
身体的拘束中の A さんの看護で正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 水分摂取は最小限にする。
2. 肺血栓塞栓症を予防する。
pulmonary thromboembolism
3. 頻回に様子を見に来ることを伝える。
ひんかい よう す み く つた
4. 身体的拘束の原因となった行為を一緒に振り返る。
しんたいてきこうそく げんいん こう い いっしょ ふ かえ
5. 興奮状態が落ち着いたら看護師の判断で身体的拘束を解除する。
こうふんじょうたい お つ かん ご し はんだん しんたいてきこうそく かいじょ

113 入院後1週、身体的拘束は解除された。Aさんは常に動き回り、他の患者への過干渉が続いている。食事中に立ち上がりホールから出ていこうとするため、看護師が止めると強い口調で言い返してくる。Aさんは「ゲーム関連の仕事を探したい。早く退院させろ」と1日に何度も看護師に訴えるが、主治医は退院を許可していない。

Aさんへの対応で適切なのはどれか。

1. 休息できる場所へ誘導する。
2. 過干渉となる理由を確認する。
3. 退院後は家族と暮らすように提案する。
4. 仕事に必要なスキルについて話し合う。

114 入院後2か月、Aさんの状態は落ち着き、退院に向けての準備が進められている。Aさんは、「会社で同僚と言い合いになってこれまでも仕事を変わってきた。そのたびに調子が悪くなって、何度も入院した。家族と言い合いをしたぐらいで近所から苦情があって、嫌になって引っ越した」と看護師に訴えた。

Aさんの退院に向けて連携をとる機関はどれか。

1. 警察
2. 保健所
3. 保護観察所
4. 地域活動支援センター

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 115～117 の問いに答えよ。

A さん(37 歳、男性)は妻(40 歳、会社員)と 2 人暮らし。筋強直性ジストロフィー
で週 5 回の訪問介護を利用していた。1 か月前に傾眠傾向が著明となり入院して精査
した結果、睡眠時無呼吸に対して夜間のみフェイスマスクを用いた非侵襲的陽圧換気
療法が導入された。A さんは四肢遠位筋に筋萎縮と筋力低下があるが、室内の移動
は電動車椅子を操作して自力で行え、食事準備すれば妻と同じものを摂取できる。
退院後、週 1 回午後に訪問看護が導入されることになった。

115 訪問看護と訪問介護の担当者、A さんと妻を含めた退院前カンファレンスが開
催された。妻から「夜間に停電になったらどうすればよいですか」と発言があった。

このときの妻への訪問看護師の対応で適切なのはどれか。

1. 電動式でない車椅子を購入するよう勧める。
2. 訪問看護事業所が発電機を貸し出すと伝える。
3. バッグバルブマスクでの用手換気の指導を行う。
4. 停電時にハザードマップを確認するよう提案する。

116 退院前カンファレンスで、訪問介護の担当者から、これまでと同様に退院後も昼
食の準備と後始末、口腔ケア、入浴介助を行う予定と発言があった。訪問看護師は
訪問介護の担当者に、A さんの状態の変化に気付いたら連絡がほしいと協力を求
めた。

訪問介護の担当者に説明する A さんの状態の変化で、特に注意が必要なのはど
れか。

1. 傾眠傾向
2. 眼の充血
3. 口腔内の乾燥
4. 食事摂取量の低下

117 退院後1週、訪問看護師はAさんの鼻根部の皮膚に発赤があることに気付いた。
訪問看護師の妻への対応で適切なのはどれか。

1. 「鼻マスクに変更しましょう」
2. 「発赤部位は洗わないようにしましょう」
3. 「人工呼吸器の装着時間は短くしましょう」
4. 「フェイスマスクのベルトは指が2本入る程度に固定しましょう」

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 118～120 の問いに答えよ。

A さん(88 歳、男性)は、10 年前に脳梗塞を発症し左半身麻痺の後遺症がある。杖
歩行はでき、要介護 2 で介護保険サービスを利用中である。A さんが最近食欲がな
く、水分もあまり摂らず、いつもと様子が違うことを心配した妻が A さんに付き
添って受診した。

身体所見：呼びかけに対して返答はあるが反応はやや遅い。麻痺の症状に変化はな
い。

バイタルサインは、体温 37.5℃、呼吸数 20/分、脈拍 100/分、血圧 140/60
mmHg、経皮的動脈血酸素飽和度〈SpO₂〉98 % (room air)。

検査所見：赤血球 410 万/ μ L、白血球 6,800/ μ L、Ht 50 %、総蛋白 6.5 g/dL、尿素窒
素 25 mg/dL、Na 150 mEq/L、K 3.8 mEq/L、血糖値 110 mg/dL、CRP 0.01
mg/dL。胸部エックス線写真に異常なし。

118 A さんの状態をアセスメントするために、外来看護師が収集すべき情報で優先
度が高いのはどれか。

1. 口渇感
2. 呼吸音
3. 尿比重
4. 腹部膨満感

119 Aさんは入院となり、点滴静脈内注射が開始された。入院当日の夜間、Aさんは「ここはどこか、家に帰る」などと言い、点滴ラインを触ったり杖を使わずにトイレに1人で行こうとしたりして落ち着かず、ほとんど眠っていなかったと夜勤の看護師から日勤の看護師に申し送りがあった。

日勤でAさんを受け持つ看護師の対応として適切なものはどれか。2つ選べ。

1. 時計をAさんから見える場所に置く。
2. 主治医にAさんの退院について相談する。
3. 日中はAさんにスタッフステーションで過ごしてもらう。
4. 点滴ラインがAさんの視界に入らないようにする。
5. 日中はAさんの病室の窓のカーテンを閉めておく。

120 入院から1週が経過し、Aさんのバイタルサインなどは正常となり、食事も摂取できるようになった。Aさんの妻は「先生からそろそろ退院できるといわれましたが、夫はほとんどベッド上で過ごしており、トイレまで歩けそうにありません。これで退院できるか不安です」と看護師に話した。現在のAさんの日常生活動作〈ADL〉は、起立時にふらつきがみられ、歩行は不安定である。ポータブルトイレを使用して排泄している。

現在のAさんの状況から、退院に向けて看護師が連携する者で適切なものはどれか。2つ選べ。

1. 薬剤師
2. 民生委員
3. 管理栄養士
4. 理学療法士
5. 介護支援専門員

